

東都大伝馬街繁栄之図（部分）



旧小津清左衛門家 松阪と木綿

— 木綿は勢州松坂を上となし —

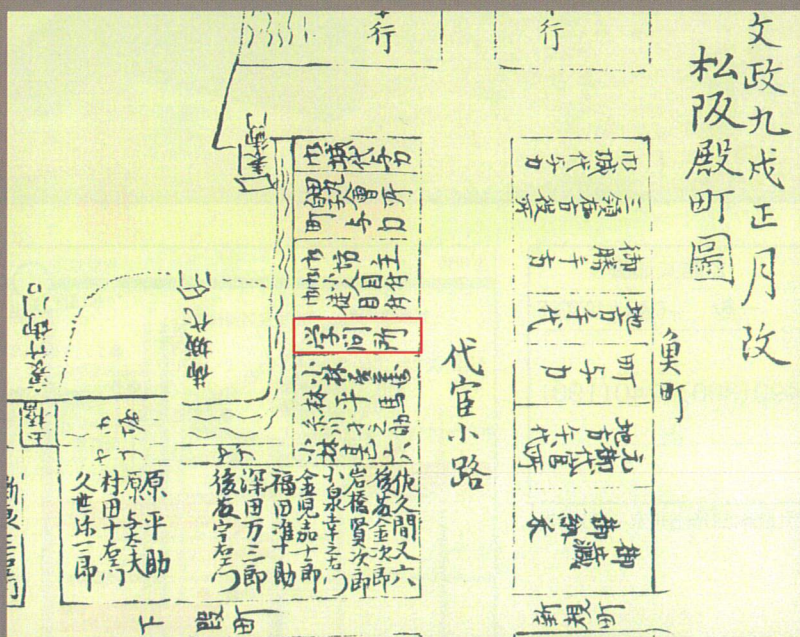
令和四年七月十二日（火）～十月十六日（日）

松阪木綿とは、松阪地域で生産された縞模様の特徴の木綿織物です。江戸時代を通じて、多くの江戸店持ち伊勢商人は松阪木綿を取扱い、江戸ではブランド商品「松坂嶋」として人気を博しました。本企画展では、伊勢商人の目玉商品であった松阪木綿の資料をご紹介します。

展示解説：7月23日（土）、8月20日（土）、9月17日（土）各日 11時より 20分程度（入館料のみ必要）

三重県松阪市本町 2195 番地 / TEL 0598-21-4331

文政9年「松阪殿町図」（部分）



原田二郎旧宅

紀州藩校「松坂学問所」

令和四年八月十六日（火）～十一月二十七日（日）

江戸時代、全国の諸藩は藩士の子弟を教育するための学校「藩校」を設けました。松阪城下においては、豪商たちの強力な支援を受けて、文化元年（一八〇四）に松坂学問所が開校しました。本企画展では、江戸時代の松阪の教育を担った藩校「松坂学問所」をご紹介します。

展示解説：8月27日（土）、9月24日（土）、10月29日（土）各日 11時より 20分程度（入館料のみ必要）

三重県松阪市殿町 1290 番地 / TEL 0598-23-1656